

調査研究委員会レポート

調査研究委員会 委員の公募

| | | |
|---------------------------|---|---|
| 委員会名 (所属部門) 【技術委員会】 | 公共施設におけるセキュリティ・マネジメント 技術調査専門委員会 (D 部門) 【公共施設技術委員会】 | 委員会での調査・検討項目の概要, 委員長のメッセージ等 |
| 設置期間 | 平成 17 年 1 月～平成 18 年 12 月 | (1)公共施設のセキュリティ対策・技術 のニーズ調査 (2)公共施設のセキュリティ対策・技術 の適用実態調査 (3)セキュリティ・マネジメントシステ ムの現状と動向調査 (4)セキュリティ・マネジメントシステ ム構築に当たって考慮すべき事項や あり方および今後の課題についての 検討と提言 |
| 委員長名 (所属) | 古米 弘明 (東京大学) | |
| 委員会開催頻度 | 年 6 回 | |
| 問合 ・ 公募 受付 先 | 氏名 (所属) 依田 幹雄 (株) 日立製作所 電話 0294-52-7184 FAX 0294-52-8426 E-mail アドレス mikio_yoda@pis.hitachi.co.jp | |
| 応募いただきたい方の 専門分野, 経験など | 上下水道分野での情報及びフィジカルセキュ リティ技術とそのマネジメントシステムに関 する業務等に従事している方。特に最新の動向 に関して実績をお持ちの方。 | |
| 応募締切 | 平成 17 年 8 月末日 | |

編集後記

過日、ほんの些細なことですが、全くの他人から親切にされたことがありました。聞いてみると、私と関係のある、とある所の人から親切にされたことがあって、そこに関係する人に変な恩義を感じているからとのこと。私自身はその人と直接は何の関係も無いのに、親切にして頂いたそのことにとっても感心させられると同時に、人と人を取り持つ繋がりの大切さというものを改めて感じさせられました。

20 世紀、人類の持つ技術の発展には目を見張るものがありました。通信・移動技術の発達により、人と人との繋がりもより深める事が可能になったように思われる一方で、機械を通じてのふれあいが増えただけで、人間関係は希薄化

しているという話も良く耳にするようになりました。当たり前前事ではあるのですが、人があっての技術です。この一件で、そんなことも考えさせられました。

来月号には特集解説「人にやさしい鉄道技術」が予告されています。年度末の忙しい時期ではありますが、機械だけでは無い、どこか人の優しさを感じられる、そんな技術のあり方について考える時間を持つてみるのもいかがでしょうか。

最後になりましたが、各記事を御執筆いただきました皆様、編修作業に携わって頂いた皆様に深く感謝するとともに、厚く御礼申し上げます。

エディタ 柏木 隆行 (鉄道総合技術研究所)